

「好き」を育てて夢の挑戦へ —SS 講演会—

期 日:令和6年6月3日(月) 13:30~15:35

場 所:本校至誠ホール

参加者:2学年普通科理系・理数科学科生徒 179 名

1学年探究科学科生徒 80 名 計 259 名

今年の SS 講演会は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究所(ISAS)/はやぶさ2拡張ミッションチーム(Hayabusa2 #)の津田雄一先生をお招きして、「はやぶさ2の小惑星への挑戦、私の宇宙探査への挑戦」という演題でご講演いただいた。



はやぶさ2を作る過程、打ち上げ、そして採取した試料を研究に生かすまで、何十年にもわたる壮大な計画のお話をワクワクしながら聞いた。はやぶさ2を打ち上げた後、徐々にリュウグウの様子が明確になるにつれ、安全に着陸するための面積が小さいことがわかって、そこから科学者・技術者などたくさんの方が力を合わせ、高精度な着陸を見事に成功させたそうだ。日々の訓練やいざという時のための機械を積み込んでいたことがこれを可能にしたという。リュウグウは、球体でないことから、一度溶けて球体になった地球とくらべて宇宙誕生のときに近い姿をしており、貴重なサンプルが採取できると期待されていた。実際に帰還したはやぶさから回収したカプセル内には 5.4g という多量のサンプルが確認され、様々な研究結果が出てきているそうだ。

先生は幼いころからものづくりに興味を持ち、その「好き」を育てていたら夢のようなことができたとおっしゃっていた。私たちも将来自分のなりたい姿に近づくよう自分の興味を突き詰めていきたいと思った。

